

■図書館

2007年、我が国を代表する建築家のひとりである本学環境デザイン学科客員教授、伊東豊雄氏設計の図書館が八王子キャンパスに開館しました。正門から続く緩やかなスロープをそのまま建物内にまで引き込み、アーチ構造を主体とした、ガラスとコンクリート壁面が一体化した外観を持つ斬新な建築で、キャンパス周辺の自然環境を積極的に取り込んだ開放的な空間をつくりあげています。これを期に、情報発信型の図書館としてさらに機能の充実を図り、保存と情報発信を両輪とする「創造する図書館」を実現していきたいと考えています。



■芸術人類学研究所

21世紀の人間の学を、芸術を機軸とし人類学を基盤として再構築することを目的に、2006年芸術人類学研究所を設置しました。人類学者の中沢新一所長を筆頭に、本学の専任教員からなる6名の研究所員を中心として組織されています。芸術人類学とは「芸術 (Art)」と「人類学 (Anthropology)」という二つのよく知られた言葉をつなぎ合わせた造語で、まったく新しい学問として構想されたものです。単に芸術に関わる諸学と人類学とを融合させるばかりでなく、芸術行為を軸とするさまざまな創造的実践とも結びつきながら、多分野にまたがる新しい知のあり方を探ります。また教育活動とも連携しており、代表的なものとして芸術学科の連鎖講座「21世紀文化論」にて開講する講義を企画しています。



■産学官共同プロジェクト

20年以上にわたって精力的に実施してきた本学の産学官共同プロジェクトは、これまでの実績により、大学が外部からの研究支援の要請に応じるという形へ進化を遂げ、社会的に高い評価を得ています。現在では産業界の大手企業からの依頼に加え、地方行政や医療法人などの福祉事業、また海外からの依頼も増加しており、芸術と社会の新しい展開へと向かっています。



キャンパス散策 (多摩美術大学)



多摩美術大学は「自由と意力」を理念として、前身の多摩帝国美術学校が1935年に創立されて以来、国際社会に対応する幅広い教養を身につけた人格の形成を図り、現代社会に貢献する優れた芸術家、デザイナーならびに教育者、研究者などを育成することを目的に、美術とデザインの創作研究を実践しています。

八王子キャンパスの美術学部、上野毛キャンパスの造形表現学部 (夜間)、そして大学院美術研究科が設置されています。

美術学部は絵画、彫刻、工芸、グラフィックデザイン、生産デザイン、環境デザイン、情報デザイン、芸術という美術に関わる分野を網羅する8学科からなります。

造形表現学部は芸術およびデザイン教育を昼夜間に行う我が国唯一の独立した学部であり、造形、デザイン、映像演劇の3学科で社会人学生を広く受け入れています。

また、2006年度よりPBL(Project Based Learning)科目を設置し、産学官共同研究などの実際に実行されるプロジェクトを中心に両学部の学生が授業として参加できるような体制を整えました。

大学院美術研究科は1964年に私立美術大学最初の大学院として設置され、博士前期課程5専攻と、博士後期課程1専攻において高度の専門職、研究者を育成しています。



■バナナ・テキスタイル・プロジェクト

熱帯地方で廃棄されているバナナの茎を利用し織布を生産するシステムの構築を目指すバナナ・テキスタイル・プロジェクトが2000年に発足し、その制作技術と製品を海外諸国に紹介していくことで開発途上国の自立支援や地球環境保全に貢献しています。さらにプロジェクトとデザイン教育を融合させ、学生が主体的に国際貢献できる場となることをも目指した取り組みであり、文部科学省の平成18年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」に採択されています。2008年10月にはアフリカのルワンダ共和国とウガンダ共和国からの要請で現地へ渡り、バナナ・セミナーやワークショップなどを開催しました。



■CO-CORE

大学院美術研究科では、各専攻において深められる「縦軸」だけでなく、他分野・異文化との交流からもたらされる「横軸」をも活発にし、柔軟な人材の育成をめざす「国際講評会」を行っています。この取り組みは文部科学省「大学院教育改革支援プログラム」に採択され、「CO-CORE（ココア）」プログラムとして推進しています。



2008年11月には中国の清華大学美術学院にて、2009年1月にはフィンランドのヘルシンキ芸術デザイン大学にて国際講評会を開催しました。

■卒業制作展

毎年、12月の映像演劇学科を皮切りに、3月まで都内や横浜など学内外約30ヵ所で開催されます。学生生活の集大成であるこれらの展示は、大学が主催するものから学科単位で発表されるもの、グループ展や個展などの自主的な企画まで多様です。これから社会に向けて発信をはじめる学生たちのデビュー作を、ぜひ展覧会場で体感してください。

◆これから開催されるおもな卒業制作展

- ・八王子キャンパス学内展
—美術学部・大学院美術研究科博士前期課程:3月20日(金・祝)～23日(月)
- ・上野毛キャンパス学内展
—造形表現学部造形学科・大学院美術研究科博士前期課程(夜間主コース):3月18日(水)～25日(水)
- ・博士課程展(多摩美術大学美術館)
—大学院美術研究科博士後期課程:3月9日(月)～23日(月)